事業者名

株式会社イズミ車体製作所

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

全ての事業活動を通じて持続可能でよりよい社会の実現を目指す

<SDCsに関する重占的か取組み及び指揮>

_ 〜 SDGSに関する重点的な状態の次の指標/						
三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)				
☑ 環境☑ 社会☑ 経済	EVの開発と販売を通じた地域への貢献	販売目標 2023年度 0台 ⇒2026年度までに 10台				
☑ 環境☑ 社会□ 経済	エコアクション21活動を通じた環境保全の取り組み	CO2排出量削減 3%/3年 2022年度 265,528kg(令和4年 度)⇒2026年度 254,907kg				
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	ブライト企業活動による働きがいのある職場づくり	新規雇用 3人/年 2023年度 5人 ⇒2026年度までに 9人				

<パートナーシップ>

環境省 CO2排出削減対策強化誘導型技術開発·実証事業

熊本市 よかエコバス実証試験、SDGS未来都市計画(EVしろめぐりん)

横浜市 Zero Carbon Yokohama(横浜市営バス EVバス実証試験)

熊本県 ブライト企業(令和元年度ブライト企業賞)

トヨタ自動車・熊本赤十字病院(FC医療車の架装を担当)

顧客様 検診車等の医療・福祉車両の販売を通して健康的な生活と福祉の促進

- ·「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に 該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境☑ 社会☑ 経済	EVバスの開発と販売を通じた地域への貢献	販売目標 初年度5台	※未達成 球磨村での電気バス実証 事業を行い、環境省に結果 を報告した。 また、FCV(燃料電池)バス の改造をトヨタ自動車(株) の依頼で行い、筑波大学へ 医療関係車両として納車し た。
☑ 環境☑ 社会□ 経済	エコアクション21活動を通じた環境保全の取り組 み	CO2排出量削減3% / 3年	※未達成 主に購入電力量の増加、化 石燃料使用量の増加によ るものと考える。車両メー カーの出荷停止措置等で ベースシャーシの仕入が遅 延して昨年よりさらに取り 掛かり工期が遅くなり、秋 から冬にかけて生産が集 中して夜間の作業が大幅 に増加したため。
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	ブライト企業活動による働きがいのある職場づく り	新規雇用 3人/年 女性の会の活動推進	新卒者採用人数 R4年度/5人 R5年度/5人 R6年度/7人

^{・「}取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等 も記載してください。